

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	河川環境・防災教育推進のためのプログラム開発等検討経費		担当部局庁	水管理・国土保全局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H22/H22		担当課室	河川環境課		課長 小池 剛		
会計区分	一般会計		施策名	8 良好な水環境・水辺空間の形成・水と緑のネットワークの形成、適正な汚水処理の確保、下水道資源の循環を				
根拠法令(具体的な条項も記載)	河川法第1条		関係する計画、通知等	「川に学ぶ」社会をめざして 報告(平成10年6月 河川審議会川に学ぶ小委員会)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本調査は、河川環境・防災教育に資する学習プログラムに関して、教育関係者等に対して効果的・持続的に提供する仕組みについて検討することにより、各地での河川環境・防災教育の導入を促進させ、防災意識の向上につなげることを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	河川環境・防災教育に資する学習プログラムや素材等を収集・整理、教職員や学生・生徒等を対象にアンケート調査を行い、それらを踏まえ、素材等の評価や求められる学習プログラムについて分析し、課題の整理を行うとともに、学習プログラム等を教育関係者等に対して効果的・持続的に提供する仕組みについて検討する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	—	—	11	—	—	
		補正予算	—	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
		計	—	—	11	—	—	
	執行額		—	—	10	—		
執行率(%)		—	—	92.8%	—			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(24年度)
	自然体験活動拠点数		成果実績	箇所	449	454	457	550
			達成度	%	81.6%	82.5%	83.1%	—
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	学習プログラム等を教育関係者等に対して効果的・持続的に提供する仕組みづくり		活動実績(当初見込み)	%	—	—	1	—
					—	—	(100%)	()
単位当たりコスト	10百万円/業務		算出根拠	10百万円の業務を1年で実施したため				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせ協議により全体計画、業務の進捗状況等の把握を行い、適正に業務が遂行されているか確認を行った。 ・業務の主たる部分に係る再委託は禁止されており、主たる部分以外の再委託については、軽微なもの（印刷、製本、計算処理、参考書籍・文献購入、消耗品購入、会場借上等）を除き再委託承諾申請書を提出させることになっており、打ち合わせ協議により、再委託の有無や内容について確認を行った。 ・今後においても調査手法等の改善を通じ、効果的・効率的な事業遂行に努める。 		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ⑧	河川環境・防災教育に資する学習プログラム等を教育関係者等に対して持続的に提供する仕組みがとりまとめられ、本事業の内容は終了したことから、廃止する。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
廃止			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

国土交通省
10百万円

・河川環境・防災教育推進に関する企画・立案、情報の収集等



【企画競争】

A. (財)河川環境管理財団
(1社)
10百万円

・学習プログラム等の収集・整理
・アンケート実施、とりまとめ、学習プログラム等の課題整理
・学習プログラム等に関するナレッジウェブの検討
・学習プログラム等の効果的な構築、活用方策検討

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.(財)河川環境管理財団			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
調査費	河川環境・防災教育推進検討業務	10			
計		10	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)河川環境管理財団	河川環境・防災教育推進検討業務	10	5	99.4%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					